



## あけましておめでとらございませ ～ 年頭のご挨拶 ～



社会福祉法人  
川崎市社会福祉協議会  
壁 義彰

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、日ごろから社会福祉協議会活動の推進に多大なる御支援と御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、本会は「地域福祉活動推進計画」を策定し、平成14年度から次の3つの基本理念に基づき事業を展開しております。

- 1 「市民の福祉理解の推進と福祉活動の振興」
- 2 「市民の生活を支える『かわさきネットワーク』の形成」
- 3 「市内の福祉関係団体・施設との協働促進」

この計画では、従来の事業の現状・課題を整理し、事業展開の方向性を検討したうえで、新規事業を加えて事業を推進しております。

そのひとつである地域福祉情報バンク事業は、福祉に関する必要な情報を、良質かつ利用しやすいかたちで市民の皆様提供するものです。昨年はその一環として、ホームページのリニューアルに向け、情報の整理体系化を進め、本年早々に公開を予定しております。

また、モデル区社協推進事業では、地区社協活動・小地域活動・ボランティア活動等市民の福祉活動を積極的に推進できるよう、区社協の体制作りを支援してまいりました。

この計画は5年を単位としており、平成18年度は計画の最終年にあたります。本年は事業推進のまとめを行なうとともに、平成19年度からの計画第2期目に向けて策定を進めてまいります。

本年は介護保険法の改正、障害者自立支援法への対応など、従来からの事業も変革を迫られております。私どもの在宅サービス事業につきましても、サービスの低下にならないよう十分に検討し、準備を進めてまいります。

会員の皆様をはじめ、市民の皆様方の参画によってこそ、このような事業を展開することができるものと存じます。本年も皆様の御協力をお願いするとともに、御指導、御鞭撻をいただきますよう、切にお願い申し上げます。



川崎市長 阿部 孝夫

あけましておめでとうございます。

新年を迎え、皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げますとともに、今年1年が明るい話題の多い、良い年になりますよう願っております。

私は昨年10月の市長選挙において、再度市民の方々から信託をいただき、引き続き、川崎市長としての重責を担わせていただくことになりました。

2期目の市政運営における第1の柱は、行財政改革の断行です。私の進める改革は、福祉サービスをより充実させるための改革であり、事業手法を効率的なものに改めコストを削減することにより、将来にわたって市民に直接届く福祉サービスを増やすことを主眼としています。今後は、職員の削減や民間への委託化の推進などにより財源を産み出し、子育て支援や救急医療体制の強化など、さまざまな形で改革の成果を市民サービスに還元してまいります。

第2の柱は、昨年策定した「新総合計画・川崎再生フロンティアプラン」を着実に推進することです。市民の皆様が、地域で安心して幸せに暮らすことができるよう、プランに基づく具体的な取組を、計画的に実施してまいります。

第3の柱は、自治基本条例に基づく市民本位のまちづくりです。本格的な地方分権時代を迎える中で、地域の課題を解決するための環境を整備し、市民の参加と協働による、誰もが暮らしやすいと感じることのできる地域社会づくりを進めてまいります。

私は、この4年間を通じ、川崎はさまざまなポテンシャルと多彩な地域資源に恵まれていることを改めて実感しています。そうした川崎の持つ強みや魅力を積極的に活かしながら、新たな価値を創造し、それを都市の活力につなげていきたいと考えています。強い信念と熱い情熱を持って、魅力が輝き、活力にあふれる「元気都市かわさき」の実現をめざして、全力を傾注してまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

今月の特集

第32回保育まつり開催  
新施設をご紹介します ビオラ川崎

ふれあいネットワーク

～翔べ！川崎っ子 輝け世界へ～

## 「第32回川崎市保育まつり」開催

去る11月15日(火)、とどろきアリーナを会場に「第32回川崎市保育まつり」を開催しました。来春、川崎市内の公私立保育園を卒園し、小学校へと入学する子どもたち約2,300名が集まりました。当日は、交通事故に遭わないように横断歩道の渡り方などの交通ルールをしっかりと学ぶ「交通安全教室」や、日本遊育研究所の藤原明美先生、都築淳先生による「体操」、みんなで楽しめる「ゲーム」などが行われ、子どもたちにとって思い出に残る1日となりました。

～翔べ！川崎っ子 輝け世界へ～のテーマには、子どもたちが成長し、世界へとばたいていくという願いが込められています。また、地域における子育て支援センターとしての保育園の社会的役割を、広く市民の皆様理解していただくことも目的としており、当日は地域の親子の皆さんにも参加をいただきました。

近年の少子高齢社会に伴う核家族の一般化や近隣との人間関係の希薄化等により、子育てに不安を抱えている家庭も増加傾向にあります。また、子ども

たちがのびのびと遊ぶことができる場が、時代とともに少なくなっていることも事実です。そうした中で、川崎市内の保育園では、それぞれの地域性に応じた行事や園庭開放、また地域のお母さんたちを支える一時保育や子育て相談といった育児サービスの実施等、さまざまな事業に取り組んでいます。次世代を担う子どもたちが地域の中で健やかに成長していくための推進役として、保育園に対する期待はますます高まっています。



「大きくパッチン！」全身を使った体操で会場が一体となりました

## 橋

### 「紙ひこうき」の開所にあたって

精神的なハンディキャップを持つ方の地域生活を支援する地域作業所「紙ひこうき」が今年10月多摩区登戸にオープンしました。

川崎市多摩区は、精神的なハンディキャップを持つ方の利用できる社会資源が少ないという課題があり、地域で精神保健福祉にかかわる様々な団体が連携・協力し生まれたのが「紙ひこうき」です。

紙ひこうきの立ち上げは、決して容易なものではありませんでした。3年にわたる川崎市への要望活動。物件探し、そして資金不足。様々な困難の中で、多くの方に出会い、多くの方に助けられ、ようやく開所までたどり着くことができました。困難を解決していくことは一つ一つがとても大変な作

業ではありましたが、それに向かい合う事で生まれる人とのつながり、多くの方の思いとご協力のもと、作り上げられたという実感は今後の活動を展開していく上でかけがえのない財産になっていると感じています。

紙ひこうきは今、ようやく第一歩を踏み出したばかりですが、風を切り裂き上昇していくのではなく、風を見、風に乗る、時には羽を休めながら、それぞれのペースを尊重して活動していける、そんな場になることができればと考えています。

この場をお借りして、開所にあたってご協力頂きました多くの皆様にお礼申し上げますと共に、この「川崎の社会福祉」をお読み下さった市民の皆様も含めまして、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

NPO法人たま・あさお精神保健福祉をすすめる会  
紙ひこうき職員 嘉門 琢美

## 新施設のご紹介

# ビオラ川崎



↑ 中央には中庭やテラスがあり、光と風が感じられます

川崎区小田栄の市電通り沿いの大型スーパー近く、JR 浜川崎駅から徒歩10分のところに特別養護老人ホーム「ビオラ川崎」が開設されました。

「ビオラ川崎」は社会福祉法人中川徳生会により設置され、短期入所（ショートステイ：定員40名）が2005年12月より開始されています。2006年4月からは本入所（定員120名）開始を予定しています。

施設について、施設長の高橋さん、副施設長の大屋さんにお話を伺いました。

### 川崎区内5番目の特別養護老人ホーム

#### 特別養護老人ホームとはどんな施設ですか？ また利用対象はどんな方ですか？

特別養護老人ホームとは常時介護を必要とし、自宅で生活することが困難な寝たきりや認知症の方に対して介護を行なう施設です。介護保険の要介護認定1以上の認定を受けた方が利用対象です。

#### 施設名の「ビオラ」にはどのような思いが込められているのでしょうか？

「ビオラ」とはパンジーの原種の名前であり、強い生命力と繁殖力を持った花です。介護の原点に戻り、人と人との関わりの中で幸せを広げていくことを目指して名付けられました。



↑ 1つのユニット10名のリビングにはそれぞれにキッチンとテレビがあります。ユニットは各階に4つで計16となります。(写真は3階)

#### どのような特徴のある施設ですか？

川崎駅からも近く、交通に便利なことをご家族・ご友人が気軽にお越しいただける施設であり、10名を単位としたユニットケア・全個室で各階40名が定員となっています。

短期入所（ショートステイ）の2階はホテルのような快適空間をイメージしており、滞在をお楽しみ頂けます。3階から5階の居室は4・5階が和をイメージ、3階がオールドアメリカンをイメージしたインテリアを整えています。個室に家具をお持ち込みいただけるスペースも取り、ゆったりとした生活空間でお過ごしいただけるよう設計されています。

職員のケア、地域の方の支え、そしてご家族・ご友人との心の交流により利用者の方を支援していきたいと考えています。それぞれのお部屋や各階のリビング、1階のカフェ、晴れた日には富士山も望める屋上などで団らんを楽しんでいただけたらと思います。

#### 地域の方々へ向けてメッセージやPRがありましたらお聞かせ下さい。

「地域に開かれた施設」をめざしています。今後状況をみながら、地域の関係団体、学校、そしてボランティアの皆様などと連携を取って、川崎ならではの協力関係を築いていきたいと考えています。



← 全ての居室は個室でプライバシーに配慮しています

#### お問い合わせ



*Viola Kawasaki*

☎210-0843 川崎区小田栄2-1-7

TEL 044-333-0001 FAX 044-333-0036



# ふくしインフォメーション



ボランティア活動振興センター TEL 244-3563・E-mail v-center@csw-kawasaki.or.jp

## 講座・行事等

### ■ メンタルヘルスと自殺予防講演会 ～子どものうつ病～

『子どものうつ病』について、思春期に感じやすい「憂うつ気分」との違いや、「大人のうつ病」との違いなど、正しい理解を深めるための講演会です。

日時 1月19日(木) 午後2時～4時 (受付:午後1時30分～)  
会場 高津市民館 大会議室(ノクティ2 12階)  
内容 講演会 「子どものうつ病」  
講師: 東京都精神医学総合研究所副参事研究員 猪子 香代 氏

対象 川崎市内在住・在勤・在学の方、当日先着200名  
参加費 無料  
問い合わせ 川崎市精神保健福祉センター 【相談担当】  
Tel 788-1551 内線363  
Fax 755-3892

### ■ 第9回シンポジウム「聞かせてください!! あなたの声」

シンポジストの方をはじめ、会場で様々な"声"を聞き、また"声"を出して、一緒に精神保健福祉について考えてみませんか?

日時 1月27日(金) 午後1時30分～ (開場:午後1時)  
会場 中小企業・婦人会館 5階 大ホール  
内容 体験発表シンポジスト:6名  
コーディネーター: 横浜市精神障害者地域生活支援連合会 代表 大江 基 氏  
共立女子短期大学 看護学科 福山 なおみ 氏

参加費 無料  
主催 川崎市精神障害者地域生活推進連合会・川崎市精神障害者グループホーム連絡会  
問い合わせ 実行委員会事務局【メイクフレンズ多摩・麻生:深田】  
Tel&Fax 975-0454

### ■ カウンセラー1Dayセミナー

～21世紀を担う子どもたちのために、今 私たちにできることは～

日時 1月29日(日) 午前9時30分～午後4時 (受付:午前9時10分～)  
会場 かながわ県民センター4階 402会議室 (横浜駅西口より徒歩5分)  
内容 体験発表・カウンセラーパーソナリティ理論(資質)・グループカウンセリング  
講師: 柏原 清保 氏  
受講料 3,000円(銀行振込) \*納金後の返却はできません  
申し込み・問い合わせ 1月20日(金)までに御申込ください。

【受講料振込先】横浜銀行溝口支店 普)1674798  
マザーカウンセリング協会神奈川県地域事務局  
マザーカウンセリング協会【神奈川県地域事務局:柳井】  
Tel&Fax 813-2898 \*電話は午後7時以降

### ■ 入門手話講習会

日時 2月9日～3月23日 毎週木曜日(全7回)午後6時30分～8時  
会場 鹿島田カトリック教会(平間143)  
指導 手話サークル「幸の会」  
定員 30名(先着順) 参加費 1,000円(テキスト代)  
申し込み・問い合わせ 参加の受付は電話にて、1月10日より開始。  
幸区社会福祉協議会 Tel 556-5500

### ■ 川崎区障害者ボランティアセミナー

知的障害者・精神障害者について理解し、様々な支援について考えてみませんか。

日時 2月9日～3月2日 毎週木曜 午後2時～4時(全4回)  
会場 福祉パルかわさき研修室 定員 関心のある方30名(申込順)  
参加費 無料  
申し込み・問合せ 1月10日(火)～電話または来所にて受付  
川崎区社会福祉協議会 Tel 246-5500

### ■ ご近所ふれあいボランティア養成講座 <川崎市グッドネイバース研修事業>

中原区内の高齢者の方の送迎の付き添い、話し相手などを行うボランティア養成講座(グッドネイバース研修)を下記のとおり開催します。ボランティアに関心のある方、ご応募お待ちしております。

日程 ①2月20日(月) 午前10時～午後3時  
<ボランティアとは?車いす体験、高齢者体操など>  
②2月24日(金) 午前10時～午後3時  
<高齢者の特徴等の講義、高齢者の方との交流>  
③2月28日(火) 午前10時～午後3時  
<ボランティア活動をしている人の体験談、今後の活動の紹介>

会場 ①③福祉パルなかはら ②介護老人福祉施設すみよし  
対象 中原区内在住の方 参加費 無料  
申し込み・問い合わせ 参加の受付は電話または来所にて、1月16日より開始。  
\*講座の内容や詳細についても、お気軽にお問い合わせください。  
中原区社会福祉協議会  
Tel 722-5500 Fax 711-1260

### ■ 平成17年度 看護師のための福祉施設就労セミナー

日時 2月21日(火) 午後2時～4時 (受付:午後1時30分～)  
会場 介護老人福祉施設 大師の里 (川崎区日ノ出2-7-1)  
内容 福祉施設での看護職の役割・業務等  
対象 正・准看護師、保健師のいずれか資格所有者(見込可)  
定員 20名(申込多数の場合は抽選) 参加費 無料  
申し込み・問い合わせ 1月10日～2月10日(受付時間:午前9時～午後5時)  
福祉人材バンクに電話またはFAXにて。  
Tel 211-0211 Fax 246-5882

### ■ 障害者(児)リフレッシュ事業 みんなで一緒に♪ふれあいコンサート♪

～身体と心で音楽を感じてみませんか～  
他のコンサートとはちょっと違う!一緒に歌って楽器を演奏して...  
体感できるコンサートです♪手話通訳・手話コーラスもあります。  
ぜひぜひご参加ください!!

日時 3月4日(土) 午後1時30分～3時 (開場:午後12時45分)  
会場 国際交流センター ホール  
対象 中原区内在住・在学・在勤で身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその家族及び介護者(2名まで)  
定員 200名(先着順) 参加費 1人 500円  
申し込み・問い合わせ 手帳と参加費を持参し、直接来所にて受付(代理人可)  
\*申込期間2月1日より2月20日まで  
中原区今井上町34 和田ビル1階 福祉パルなかはら内  
中原区社会福祉協議会  
Tel 722-5500 Fax 711-1260

## 高齢者求人情報

※この新聞の発行から御覧になるまでの間に、採用決定または取消になっている場合もありますので御了承ください。また、御紹介にあたっては本紹介所への登録が必要となります。

お問い合わせは TEL 044(211)0211 直通  
FAX 044(246)5882

川崎市高齢者・福祉人材無料職業紹介所(厚生労働大臣許可)  
川崎市川崎区日進町5-1 福祉センター3階

(土曜・日曜・祝日と年末年始はお休みです。)

職種	就業場所	就業時間	賃金	年齢	求人数	備考
洗浄作業	川崎区塩浜	12:00～16:00	20,000～ 40,000	60～65	1	水処理センター内での土砂ならびに汚水洗浄作業。近くにお住まいの方希望。月5～10日の勤務。
鍛冶工	川崎区水江町	8:00～17:00	192,000	60～65	3	工場での金物・鉄骨の製作。ガス・アーク溶接経験者。日祝休み。
警備員	中原区上平間	① 7:00～8:30 ② 17:15～19:45 ③ 8:30～19:30	51,000～ 61,000	60～65	1	高校内巡回、戸締、施錠、火気点検、荷物郵便物受領、電話窓口対応、緊急時の連絡。①、②は平日、③は土日祝の勤務時間。休日はローテーションによる。
清掃	高津区久地	12:00～16:00	74,000～ 76,000	60～62	1	食品製造工場の構内外清掃。休日はローテーションによる。多少重い物の運搬あり。
清掃	多摩区登戸	① 8:00～11:30 ② 13:00～16:30	63,000～ 67,000	60～65	1	女子トイレを含むオフィスビル内の日常清掃業務。日祝休み。①と②の時間を交替で勤務。3ヶ月の試用期間あり。